

# こうのとり通信

～兵庫県助産師会だより～

一般社団法人 兵庫県助産師会

第11号(23) 2018年10月31日発行  
(発行部数 400部)

発行責任者 岸本喜代子  
編集責任者 奥陽子

神戸市中央区下山手通5丁目8-14  
山手グレイハイツ305号

TEL: 078-362-1310(月～金)10:00～16:00

FAX: 078-362-2737(24時間)

Email: info@hyogo-josanshikai.com

HP: http://hyogo-josanshikai.com/

## 会長より



会長 岸本 喜代子

今年の夏から秋にかけて多くの災害がありました。豪雨、台風、地震により被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。また、引き続き会員の皆様におかれましては、一人一人の防災・減災と助産師としての母子支援のための取り組みをお願いいたします。

当会では、阪神淡路大震災時に全国の方からお心遣いを頂戴致しました。そのお返しを少しでも早くと思い、災害にあわれた他府県助産師会にお見舞いをお送りしています。そのような本会に対し、岡山県、愛媛県、北海道の会長からお礼の手紙が届きましたので、一部抜粋してお伝えします。

『岡山県では、県内外からのボランティアに支えられて頑張っています。助産師会としても災害支援は初めての事ですが、出来る限りの支援を実施しております』 8/26 岡山県助産師会 東森会長

『愛媛県の南予地区(吉田、野村、大洲)に限局してはいますが、浸水や土砂崩れなど大きな被害となりました。今現在、少しずつ復旧がすすみ、断水も改善されてきている状況です』 8/30 愛媛県助産師会 井伊会長

『余震が続いております。震源地の避難所生活はまだ続いていて、各避難所には、町の保健師が1名入っていますが、交代要員がいなくて人探しの情報に協力を呼びかけたりしています』 9/14 北海道助産師会 高室会長とのことです。今後ますますの復旧復興を願っております。

さて、5月の総会では新役員が決まり、新しい体制で助産師会の運営を始めて4か月が経ちました。各部会・委員会がそれぞれの役割を負い活動しています。10月以降も、引き続き充実した研修を、11月3日には文化祭を開催いたします。自身の資質向上だけではなく、会員の交流の場としてもお役にたつものと思います。ぜひ多くの会員の方にご参加いただきますようお願い致します。

また私自身のことで恐縮ですが、会長になって3期目となりました。今後はさらに会の運営を会員の皆様に目に見える形で提供していきます。その一つとして、規程をHPに載せました。またHPのリニューアルを行い、見やすく活用しやすくしていきます。一斉メールで送っていた県からの通達、日本助産師会からのお知らせも、会員専用ページにUPしていくことを検討しています。助産師に必要な情報として、国の動き、県の動き等をスピーディーに載せていきたいと思っております。

今後も引き続き、会の運営に努力して参る所存です。重ねて皆様方のご理解ご協力をお願い申し上げます。



# 新役員の紹介

- ① 所属 ② 仕事上で大切にしている言葉 ③ 趣味・ストレス発散 ④ メッセージ

## 会長 岸本 喜代子(勤)

- ① 関西国際大学
- ② 誠実
- ③ 星・月を見ながら寝る 露天温泉 太鼓を打つこと
- ④ ご挨拶のページでお伝えさせていただきました。

## 理事 高田 昌代(勤)

- ① 神戸市看護大学
- ② 一期一会
- ③ 手芸やお料理している時が至福
- ④ 助産師のアイデンティティが、助産師会にはありません。

## 理事 加須屋 淳江(助)

- ① 産屋助産所
- ② 人生は芸術である
- ③ 映画鑑賞
- ④ 助産師って奥深いです。人生もまた深いです。何時いかなるときも助産師です。妊産婦さんや赤ちゃん、その大切な時にスペシャル優しくしたいです。すべての女性に全ての人にすてきな人生を歩んでほしいです。がんばります。

## 理事 國廣 晴美(保)

- ① くにひろ助産所
- ② 対話
- ③ お料理 お散歩 読書
- ④ 助産師会の活動(総会、研修会、部会集会、文化祭、委員会など)にぜひご参加ください。様々な地域や職場で幅広く活動されている助産師の先輩方や仲間との、新しい出会い、新たな気づきと学びの機会になると思います。

## 理事 鈴木 江三子(勤)

- ① 大手前大学
- ② たった一度の人生
- ③ ジムで筋トレとジョギング
- ④ 助産師会に入ってよかったと会員の皆様に思ってもらえるように、研修会や地域での活動内容を充実していきたいなと思っています。

## 理事 総毛 薫(勤)

- ① なでしこレディースホスピタル
- ② どの道も歩いてみれば花盛り
- ③ コーラス、映画鑑賞
- ④ ママと赤ちゃんのために頑張っている助産師にパワーが提供できる会になりますように。

## 理事 谷川 裕子(保)

- ① たけの子助産院
- ② 調和
- ③ おいしいミルクティをのんびり飲むこと  
バイエルから始めたピアノを弾くこと
- ④ 会員の皆様が会の活動により参加しやすくなるように工夫して、「なんか助産師会っていいよね!」と多くの方に思ってもらえるように、力を尽くしたいと思います。

## 理事 藤井 ひろみ(勤)

- ① 神戸市看護大学
- ② 千里の道も一歩より始まる
- ③ 快食快眠快便
- ④ 母子の幸福とそのため助産能力維持・向上の役に立つことが助産師会の役割だと思っています。そのためにコツコツと働けることを有難く感謝しています。

## 監事 郷原 寛子(勤)

- ① 関西国際大学
- ② 継続と和
- ③ 温泉でゆっくりお湯につかること
- ④ 一人でも多くの会員の方が顔が見える関係を築き、女性と助産師、助産師間の絆を強めることができたらと思っています。

## 監事 毛利 多恵子(助)

- ① 毛利助産所
- ④ 質の高い継続教育を提供する職能団体でありたいと思います。また、日々の仕事の他に、職能団体である兵庫県助産師会の事業が母子と会員にとって意義深いものとなるよう努力したいと思います。

## 平成30年度 公益社団法人 日本助産師会 通常総会報告

平成30年度日本助産師会通常総会・第74回日本助産師学会は、山本詩子会長のもと金沢市で開催されました。

総会においては、滞りなく議題が承認されました。フロアからの意見では、今年度より承認された乳腺炎重症化予防の診療報酬に関する意見が多く寄せられました。アドバンス助産師でなければ乳腺炎重症化予防の保険診療点数を取ることができないのか、また助産所においては使用できないのか、などという点です。その説明とともに、専門性の高い良い技術を持った助産師たちが今後どのように女性たちに寄り添っていくのか、議論が交わされました。

その後の懇親会では、金沢の助産師会会員が何度も試食し選定されたという懐石料理、幻の美味しいお酒や梅酒が振舞われ、軽く酔った助産師たちが楽しい時間を過ごす事となりました。さらに会員による日本舞踊が披露され、練習を重ねられた簡単な踊りも会場内に広がり、一体となって交流をすることができました。日本中の助産師の横の糸が繋がったように感じられる時間でした。

翌日の日本助産師学会においては、会場から溢れるほどの参加者がありました。ポスターセッションは和室で行われ、通常の会とはまた違った和らぎを見ることができ、ディスカッションも活発に交わされていました。講演では、小学校教諭をされていた方が性教育のお話を聞かせてくださり、心を動かされ、ともに命を育てるものとして思いを1つにさせて頂くことができました。

この総会においては、日本助産師会会長賞として兵庫県から3名の助産師が表彰されました。表彰者のお一人である大野文子先生、ご夫婦で参加されていましたが、お孫さんの出産介助のため急いでお帰りになられました。そしてその後、8月1日、天に召されました。最後の最後まで、助産師として女性と新しい命に寄り添われた大野先生に尊敬の念を表します。ご冥福をお祈り申し上げます。

(出席理事へのインタビューより 広報委員:上月 晶葉)



大野文子先生(写真右)

## 平成30年度 文化祭開催のご案内

日時：11月3日(土・祝)  
12:00~14:30(11:30開場)  
式典及び情報交換会を行います。  
昼食をご用意しております。

場所：ラッセホール  
神戸市中央区中山手通4-10-8  
(神戸市営地下鉄 県庁前下車4分)  
TEL 078-291-1117

参加費：6,000円

「文化祭」という名称で開催するのは、今年度で最後になり、来年度からは、名称も新たに、『研修会』として開催いたします。最後の「文化祭」にぜひご参加いただき、交流いたしましょう。

今号に同封しております返信用ハガキにて、出欠をお知らせください。

# 一般社団法人 兵庫県助産師会 組織図

( 2018 年 6 月～2020 年 5 月 31 日 )

## (会長・理事・監事・幹事)

代表理事(会長) 定款規程検討委員会担当理事	岸本 喜代子
副会長 兵庫県子育て女性健康支援センター 運営委員会担当理事 選挙管理委員会担当理事	國廣 晴美
副会長 会計担当理事 選挙管理委員会担当理事 組織強化委員会担当理事	鈴井江三子
庶務担当理事 広報委員会担当理事	藤井 ひろみ
教育委員会担当理事 安全対策委員会担当理事	谷川 裕子
産後ケア事業推進委員会担当理事 表彰委員会担当理事	総毛 薫
災害対策委員会担当理事 医療事故調査制度支援委員会担当理事	高田 昌代
福祉厚生委員会担当理事 市町・地区助産師会等連絡会担当	加須屋 淳江

会計幹事	嶋澤 恭子
庶務幹事	西村 明子

監 事	郷原 寛子 毛利 多恵子
-----	-----------------

## (専門部会)

助産所部会長	加須屋 淳江
助産所部会委員	秋山 敦子 塩田 まゆみ 森下 京子
保健指導部会長	坂田 富貴子
保健指導部会委員	岡垣 裕美 藤尾 さおり 楠 真理子
勤務助産師部会長	高田 昌代
勤務助産師部会委員	太田 加代 阿部 久美子 村上 智恵 西村 明子

## (常設委員会)

教育委員会 (12名以内) 担当理事 谷川裕子	◎ 石田 弘美 (勤) 島崎 明代 (助) 佐々木かおり (保) 廣谷 薫 (保) 小田 聡子 (勤) 野原 留美 (勤) 問本 弘美 (勤) 段林 智子 (助) 岡村 由香 (勤) 有本 梨花 (勤) 吉川 恵理 (勤) 宮村 昌子 (勤)
安全対策委員会 (6名以上8名以内) 担当理事 谷川裕子	◎ 森田 輝 (保) 土井 明日子 (助) 四ツ谷友紀子 (助) 鳴坂 広美 (保) 井澤 典子 (勤) 子安 恵子 (勤) 田中 美紗 (勤)
広報委員会 (5名) 担当理事 藤井ひろみ	◎ 奥 陽子 (勤) 徳重 朋子 (助) 佐治 賀久美 (保) 松岡 倫子 (保) 上月 晶葉 (勤)
福祉厚生委員会 (3名) 担当理事 加須屋淳江	◎ 大内 久子 (助) 中山 董 (保) 松尾 明美 (勤)
災害対策委員会 (4名以上) 担当理事 高田昌代	◎ 細川 由美子 (勤) 塩田 まゆみ (助) 金川 景子 (勤) 本田 利江子 (保) 岡垣 裕美 (保)

## (兵庫県子育て・女性健康支援センター)

兵庫県子育て・女性健康支援 センター運営委員会 (7名以上) 担当理事 國廣晴美	◎ 竹中 靖子 (勤) 石村 朱美 (助) 岡崎 智津美 (保) 高森 麻衣子 (保) 鹿谷 真純 (保) 吉澤 江美 (保) 小山 千里 (保) 楠 真理子 (保)
--	--

## (特別委員会)

表彰委員会 担当理事 ◎総毛薫	加須屋 淳江 (助) 坂田 富貴子 (保) 高田 昌代 (勤)
組織強化委員会 担当理事 ◎鈴井江三子	理 事 会
産後ケア事業推進委員会 担当理事 総毛薫	◎ 井上 千秋 (保) 中野 純子 (助) 加須屋 淳江 (助) 道満 りつ子 (勤)
選挙管理委員会 (6名以内) 担当 理事会 (副会長2名が窓口)	◎ 山名 華代 (勤) 目木 純子 (保) 渡海 雅子 (保) 徳重 朋子 (助) 金川 景子 (勤)
定款規程検討委員会 担当理事 岸本喜代子	理 事 会
医療事故調査制度支援委員会 担当理事 高田昌代	◎ 廣川 卷子 (保) 石田 弘美 (助) 松田 幸代 (助) 田中 美沙 (勤)

(◎印…委員長)

## 編集後記

今回は会員の皆様にぜひともお伝えしたいことを厳選して簡易版でお届けいたしました。  
今年も年2回の発行を予定しており、次回は3月にお届けする予定です。  
新メンバーを迎え、新たな発想で、今年も楽しく広報活動を展開してまいりたいと思います。

広報委員：奥・上月・佐治・徳重・松岡 担当理事：藤井